

平成22年度県内海水浴場の水質調査結果について

平成22年6月25日
千葉県環境生活部水質保全課
電話043-223-3814

千葉県及び千葉市では、平成22年度開設予定の海水浴場について、遊泳期間前の水質調査を行いました。

この結果、調査を実施した67か所の海水浴場の全てが、海水浴場として適当な水質でした。

このうち、水質が「特に良好」と判定された海水浴場は37か所、「良好」は11か所あり、これらで全体の72%を占めていました。

なお、病原性大腸菌O-157については、すべての海水浴場で不検出でした。

1 調査の概要

- (1) 海水浴場数 : 67か所
- (2) 調査実施機関 : 千葉県及び千葉市
- (3) 調査対象項目 : ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、化学的酸素要求量(COD)、透明度
(水素イオン濃度(pH)、病原性大腸菌O-157についても、参考項目として調査)
- (4) 調査期間 : 平成22年5月10日から5月28日
1か所につき2日の採水・分析

2 調査結果

調査を実施した67か所の海水浴場すべてが、「水質B」以上となっており、海水浴場として「不適」はなかった。

なお、病原性大腸菌O-157については、すべての海水浴場で不検出であった。

- (1) 海水浴場として良好な水質である「適」の判定のうち、
「水質AA（水質が特に良好）」とされた海水浴場は37か所（55.2%）
「水質A（水質が良好）」とされた海水浴場は11か所（16.4%）
- (2) 「可」の判定のうち、
「水質B」とされた海水浴場は19か所（28.4%）
「水質C」とされた海水浴場はなかった。

判定	平成22年度調査結果	平成21年度調査結果	判定基準				
			ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度	
適	水質AA	37 (55.2%)	39 (57.3%)	不検出	認められない	2mg/L以下	全透 (水深1m以上)
	水質A	11 (16.4%)	18 (26.5%)	100個/100mL以下			
可	水質B	19 (28.4%)	11 (16.2%)	400個/100mL以下	常時は認められない	5mg/L以下	1m未満
	水質C	0 (0%)	0 (0%)	1,000個/100mL以下		8mg/L以下	~50cm以上
不適	0 (0%)	0 (0%)	1,000個/100mLを超えるもの	常時認められる	8mg/Lを超えるもの	50cm未満	
計	67 (100%)	68 (100%)					

判定基準に用いる測定値は、2日間の平均による。